



鈴木燕市長（右）と（左）は吉井取締役

フジイ 燕市に除雪機寄贈

デザコン受賞機と同型機

○：フジイコーポレ 2DKと乗用草刈機ME
ー・ショニル藤井大介社長、新潟県燕市小池議所（新潟市燕市）などの中型除雪機Si91が主催する「平成24年度

ジャパンツバメイコンクール」で、それを報。除雪機が経済産業大臣コンクールで、それを報。乗用草刈機が協会会長賞を受賞した（本紙既報）。

○：同社では、「この冬は、「寄贈された除雪機を使って周辺除雪に役立てたい」（担当職員）と張り切っている。

○：このところ高齢者の一人暮らし世帯をはじめ、公共施設などでは除雪作業に苦慮している。中には「除雪機を買いたいが、購入資金の面で厳しい声も多い。そこ

で、燕市役所では自治会での除雪機購入に対し、一部補助金を交付、実際にこの制度を活用して除雪機を購入した自治会もある。

○：寄贈式は6月11日、同社の吉井吉次取締役・機械事業長が、今年

榮誉は燕市をはじめとする各行政機関や地域住民の方々の協力の賜物である」（藤井社長）との認識から、受賞したのと同じモデルの除雪機を感じた。

○：寄贈式は6月11日、同社の吉井吉次取締役・機械事業長が、今年

の冬は、「寄贈された除雪機を使って周辺除雪に役立てたい」（担当職員）と張り切っている。

○：このところ高齢者の一人暮らし世帯をはじめ、公共施設などでは除雪作業に苦慮している。中には「除雪機を買いたいが、購入資金の面で厳しい声も多い。そこ

で、燕市役所では自治会での除雪機購入に対し、一部補助金を交付、実際にこの制度を活用して除雪機を購入した自治会もある。

○：最高賞の経済産業大臣賞を受賞した中型除雪機Si912DKは、

全体的に丸味を帯びた親しみやすいデザインが、大きな特徴。